

北九州地区

行事	開催日・会場	成績 ・ 概要
<p>令和6年度北九州地区伝達講習会</p> <p>参加者 56名</p>	<p>令和6年7月21日 第一警備スポーツセンター 戸畑弓道場</p> <p>矢 渡 射手:那須 不二男 教士六段 介添:原口 幸也 錬士五段 : 齊木 由江 錬士五段</p>	<p>コロナの感染者数が微妙に増えている状況下、称号者を対象とした北九州地区伝達講習会が開催された。</p> <p>5月25、26日に久留米アリーナで行われた九州地区指導者講習会に参加された先生方を講師として、この講習会の成果を各地区に広めることが目的。受講者は公益財団法人日本スポーツ協会公認指導員の専門科目免除講習会とも兼ねたものとなっている。</p> <p>主任講師：那須 不二男教士六段 講 師：久賀一徳教士六段 補助講師：大原壽矢子教士七段、上森悟教士七段 同 師：阿久井基教士六段、小野田深雪錬士六段</p> <p>礼記射義・射法訓唱和の先導者は白石いくみ受講生。矢渡終了後に介添講評がそれぞれ行われた。</p> <p>続いて、受講者代表4組による一つの坐射礼、持ち的坐射礼が行われた。</p> <p>昼食後には那須主任講師による講和が行われた。要旨は、①礼記射義・射法訓の歴史と内容の解説。②それぞれが持っている段や級は弓道界における段位付けで、人としての順位付けでは無い。勘違いをしないで欲しい。③弓道誌に掲載されている岡崎範士の記事は決定事項ではなく、弓道教本の中身が年月を経て実際との齟齬も出てきているとの提言。本当に改定が必要な時期が来れば弓道誌等で周知される。従って、従来通りに教本の第1巻から、2巻、3巻を基に指導してください。④セクハラやイジメ、パワハラ等は親しい仲でも受け取る側がそのように感じることもある。決して軽々に言ってはならない。⑤公営道場で一般の方が利用を希望する場合、条件を満たせば受け入れること。道場の私物化をしてはならない、など詳細に講和をしていただいた。受講生は聞き逃さないように熱心にメモをとっていた。</p> <p>射礼研修として、暑さ対策で道衣に着替えて全員を2射場に分け、一つの坐射礼、持ち的坐射礼が行われた。講師による個別指導が入り、場合によってはやり直しなども含め、受講生にとっては実りの多い講習となった。最後に講評を受け、各自がこの成果を道場に持ち帰り、更に広めることを確認し、この講習会を締めくくった。</p> <p style="text-align: right;">以上</p>